

「厚生労働省 平成26年度難病患者サポート事業」 NPO法人 ICT救助隊 主催
難病コミュニケーション支援講座・鹿児島のご案内

ALSなどの神経難病へのコミュニケーション支援について、基礎知識と支援機器の操作体験をまじえた講習会です。レッツ・チャットや伝の心など患者さんがよく使われている機器を中心に、機器の基礎的な使い方から、患者様の要望・支援体制に応じた導入方法、入力スイッチの紹介・選定方法など、さまざまな情報をご提供いたします。

佐賀県から在宅療養生活をされているALS患者さんが来てくださいます。コミュニケーションについての思いや、実際のコミュニケーション方法をご紹介します。ぜひ実際に患者さんとコミュニケーションをしてみてください。

セラピストや看護師などの医療職、介護職をはじめ患者さんに関わる、あるいはこれから関わろうとする支援者の方にぜひ知っていただきたい内容です。

日 時：2014年7月5日(土) 14時～19時

6日(日) 10時～16時

会 場：心身障害者総合福祉センター（ゆうあい館）

鹿児島市真砂本町58番30号

受講料：2日目のスイッチとブザーの材料費として2,000円

主 催：NPO法人ICT救助隊

カリキュラム

1日目

14:00 オリエンテーション

14:10 文字盤の実習

15:10 携帯型会話補助機器体験「ぺちゃら」「トーキングエイドfor iPad」、
意思伝達装置「レッツ・チャット」について

16:30 当事者からのメッセージ（日本ALS協会佐賀県支部長中野玄三氏）

17:30 意思伝達装置「伝の心」について

19:00 終了

2日目

10:00 グループワーク（視線入力、レッツ・チャット応用編、スイッチの工夫など）

12:00 昼食

12:45 工作実習「フィルムケーススイッチ、導入練習用ブザー製作」

14:00 入力スイッチについて

15:15 機器導入手順について

15:30 鹿児島での意思伝達装置の取組について（有限会社吉徳福祉機器販売木村裕樹氏）

16:00 終了

※ カリキュラムは予告なく変更になることがあります。

また、参加希望者が定員に達した場合は、参加をお断りすることもあります。

お申し込み、お問合わせは6月30日(月)までに下記へお願い致します。

日本ALS協会鹿児島県支部

Email : satonaka@po3.synapse.ne.jp

Tel : 080-5240-2773